

**～あなたの生活に役立つ情報が満載の新潟鍼療センターからのたよりです～**



挿絵 が含まれている画像

自動的に生成された説明

発行/ 新潟鍼療センター 〒950-0087　新潟市中央区東大通2-10-13　　☎025-244-1189

ホームページ　http://hari-niigata.com 　　　　Ｅメール　higashi-oodoori@hari-niigata.com

こんにちは院長の山田です。今年は暖冬でしたのであっという間に春がやってきたという気がしますね。最近は４月始まりのカレンダーもよく見かけるようになりましたが、皆さんはどんなカレンダーを使っていますか？先日、知人と**「カレンダーの選び方は、人によってかなり違う」**という話になりました。月ごとのもの、日曜始まりのもの、月曜始まりのもの、日めくりのものなど、自分のスタイル、我が家のスタイルというものがはっきりしていて、**毎年、同じタイプのものを使う傾向がある**のも、おもしろいですよね。さらにカレンダーを掲示する場所も、一年間使ったカレンダーを取り替えるときに、**自然と同じ場所を選んでしまう**のではないでしょうか。居間やキッチンには月ごとのもの、トイレには日めくりのものと、**場所で使い分けているケース**もあったりしますよね。そもそも**カレンダーのはじまりは、古代ローマ**にまでさかのぼるそうです。日本には６世紀から７世紀はじめ頃に中国から伝わって、最初の暦が作られたといわれています。現在よく見られる**月めくりカレンダーが出てきたのは、昭和20年以降**とのこと。意外に最近のことなのですね。さて**日めくりカレンダー派**の知人は、その魅力を存分に語ってくれました。まずは、**朝めくるときに、テンションが上がる**そうですよ。「新しい一日が始まる」「今日一日を大事にしよう」という気持ちになるようです。そして、**日付に添えられた“一言”にも注目**。毎日めくるたびに、新しい言葉との出逢いがあるのもいいそうです。月めくりだと１２枚ですが、日めくりは３６５枚、うるう年の今年は３６６枚もありますから新鮮ですよね。**名言**や**格言**はもとより、**四字熟語**や心が落ち着く**禅の言葉**などが添えられたり、中には頭の体操や気分転換になるような**数字パズル**が記載されたりするものもあるとか。**「お賽銭（さいせん）貯金カレンダー」**というものは、**日付に書かれた金額**を毎日コツコツ貯金していくと**1年後には5万円が貯まり**ます。また、写真も人気があり、**かわいらし犬や猫**に癒

されたり、**世界の絶景**で旅行気分を味わえたりします。今日は何かなとめくるのが楽しくなるのは間違いない

ですね。**めくるタイミングは朝派が圧倒的**なのですが、一日の終わりにめくる夜派もいます。その理由は「過

去は破り捨てる――」。何ともかっこいいなと、思ったことでした。新潟鍼療センター院長　山田敏夫

新潟鍼療通信

